

今回は、さまざまな環境で透析ライフを送っている患者の栄養管理について、できるだけ具体的に事例を挙げて執筆していただけるように依頼した。今後ますます高齢化する現代において、透析療法を行いながらの生活は日々辛いものがあることは言うに及ばない。そのようななかにあって患者が少しでもその人らしい人生を送るためにわれわれスタッフがすることは何かを常に模索しながら医療に従事していることと考える。食事療法は終わりのない自己統制の一つであり、透析患者を苦しめることも事実である。しかし視点を変え

るとわが国であるから透析療法が維持できることも事実である。それは、医療保険というわが国が世界に誇る国民皆保険制度に守られているからである。

本特集では透析患者の皆さんに少しでも過ごしやすく快適で素晴らしい透析ライフを生きてほしいという思いで、栄養管理のヒントとなる多くのアドバイスを載せているので、ぜひ活用されたい。

(市川和子)

〔本特集共同企画：齋藤かしこ〕

2018年(Vol. 34)特集のご案内

- No.① 透析患者のがん対策〔特大号〕
- No.② 透析患者のリハビリテーション
— 訓練と支援
- No.③ キュアとケアをつなぐナーシング
スキル
- No.④ 求められる透析液清浄化—改訂された
透析液水質基準の意味するところ
- No.⑤ 透析患者の体力と認知力を考える
— 患者と家族が満足するキュアとケア
- No.⑥ 透析室の感染症へどう対応するか
〔特大号〕

- No.⑦ 〔増刊号〕透析医療と合併症 キュア&
ケアガイドブック
- No.⑧ 透析患者の余暇とレクリエーション
- No.⑨ 小児腎不全—移行期医療の管理
- No.⑩ 透析患者の人生の最終段階への
関わり方
- No.⑪ 透析食の調理者と透析患者
- No.12 2025年に向けた透析室のキュアとケア
- No.13 腹膜透析患者のキュア&ケアのレベル
アップ

(既刊は○)

臨牀透析® Vol.34 No.11

© 2018年 10月 10日発行
定価：(本体 2,400円＋税)

年間予約購読料は前金にて弊社あるいは書店宛お申し込み下さい。ただし、年間購読料は年度により異なりますので、弊社または書店までお問い合わせ下さい。

発行人 増 永 和 也

発行所 株式会社 日本メディカルセンター

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-64 神保町協和ビル

営業直通電話(03)3291-3901(代) FAX(03)3291-3904

編集直通電話(03)3291-3971(代) FAX(03)3291-3377

e-mail dialysis@nmckk.co.jp

URL <http://www.nmckk.jp>

郵便振替 00110-2-80695

印刷所 シナノ印刷株式会社

・ Published by Nihon Medical Center Inc. ©2018, Printed in Japan

・ 本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)日本メディカルセンターが保有します。

・ JCOPY<出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌のコピーやスキャン等による無断複製は著作権法上での例外を除き、禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構(☎03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

■広告申込所／株式会社 文栄社 〒113-0033 東京都文京区本郷 3-26-1 電話(03)3814-8541